

# ServiceNow マイクロ資格 – Configure the CMDB 試験仕様書

## はじめに

Configure the CMDB マイクロ資格試験の仕様では、認定の目的、対象者、試験オプション、試験コンテンツの範囲、試験フレームワーク、および前提条件を定義します。

## 試験の目的

Configure the CMDB マイクロ資格試験は、CMDB の構成、実装、メンテナンス、および管理に寄与するスキルと基本知識が合格者であることを証明します。

## 試験対象者

Configure the CMDB マイクロ資格試験は、ServiceNow の顧客、パートナー、および従業員が利用できます。

## 試験準備

試験の問題は、公式の ServiceNow トレーニング教材、ServiceNow ドキュメントサイト、ServiceNow 開発者サイトに基づいています。オンラインで公開されているその他の学習教材は公式ではなく、試験準備用としては推奨されません。

### ServiceNow トレーニングパスの前提条件

Configure the CMDB マイクロ資格アセスメントシミュレーターの準備として、以下の前提条件トレーニングコースを完了することを推奨します。以下の ServiceNow トレーニングコースで提供される情報には、試験のソース資料が含まれています。

- [Configuration Management Database \(CMDB\) Fundamentals のラーニングパス](#) モジュール 1 ~ 3

### 推奨されるその他の経験

- ServiceNow 展開プロジェクトまたは ServiceNow インスタンスのメンテナンスに参加した 6 か月の現場経験
- 業界の用語、略語、頭文字語についての一般的な知識

## 試験の目的

アセスメントシミュレーターを使用すると、テストを実行してシナリオを読み、シナリオに基づいて一連の要件を満たす作業を実行し、作業が正しく行われていることを確認することで、ナレッジを表示できます。

	学習分野	試験における割合 (%)
1	CI クラスマネージャー	25 %
2	識別ルール	35 %
3	調整とデータ優先順位ルール	30 %
4	データ更新ルール	10 %
	合計	100 %

## 試験登録

各受験者は、CMDB Fundamentals のラーニングパスでアセスメントシミュレーターマイクロ資格に登録できます。試験は、シミュレートされた環境を使用して [NowLearning](#) から直接利用できます。

## 試験の構成

試験は 12 個のタスクで構成されています。受験者は、検査の各タスクについて、タスク内の割り当てられた作業を完了して検証します。

## 試験結果

各タスクは個別に採点され、合格するには 80% の成績が必要です。試験を完了して送信すると、すぐに合否結果が計算されて表示されます。受験者へのより詳しい結果の提供は行われません。

## 再受験

受験者は、マイクロ資格に合格するためにアセスメントシミュレーターを何回でも再受験することができます。

## タスク例

### サンプルアイテム 1:

新しい CMDB クラスを作成

### シナリオ:

クラウドディメンションが検出パターンを利用するためには、ServiceNow Discovery または Service Mapping のいずれかで、Mongoose Web サーバーアプリケーションなどの、サポートされていない独自のアプリケーションまたは新しい識別ルールを検出しなければなりません。

### 要件:

CI クラスマネージャーを使用しているクラウドディメンション CMDB の実装者が、次の情報を使用して新しいクラスと識別ルールを作成する必要があります。

### 基本情報を入力:

- テーブル名: **u\_cmdb\_ci\_mongoose\_web\_server**
- クラス名: **Mongoose Web** サーバー
- クラス拡張: **Web** サーバー
- アイコン: **Web** サーバー

### 識別ルールを設定:

- 識別ルール
  - 名前: **Mongoose Web** サーバールール
  - 適用先: **u\_cmdb\_ci\_mongoose\_web\_server**
  - 依存: **True**
- 識別子エントリ (メインテーブルの属性を使用):
  - 選択済み: **クラス、実行中のプロセスのコマンド**
  - Null 属性を許可: **false**
  - 親のルールの代替使用を許可: **false**
- 依存関係性を追加:
  - Mongoose Web サーバーにハードウェアとの事前設定済みの **Runs on** 関係があることを確認する。